

世代を超えてみなで唱歌・童謡を歌おう

【支援金確定額：243,486円 支援率：50%】

記入日：平成27年5月11日

■どのような活動をしている団体ですか？

おなかから大きな声を出して歌うことは、とても気持ちが良く、気分もスッキリして元気になります。歌うことで一人でも多くの市民の皆さんが体も心も元気でいて欲しいと思って活動しています。また、季節や行事ごとに心に思い出される唱歌・童謡を子供から大人まで一緒に歌うことで、歌い継がれてきた日本人の心を次の世代にもつなげていきたいと思っています。毎月1回市内公民館で行う「みんなで歌う唱歌・童謡講座」では、声がよく出るようにストレッチや発声練習の指導も受けられます。また、年に一度大きなコンサートを行い、舞台上で歌う楽しさも味わってもらいます。



【歌おうふなばし！！
歌の花束コンサート】

■事業提案型支援金をどのように活用されましたか？

26年度は「みんなで歌う唱歌・童謡講座」の他に、三咲児童ホームで親子向けに「聞いて歌って楽しいみんなのコンサート」を、12月に勤労市民センターホールで第3回「歌おうふなばし！！歌の花束コンサート」を実施しました。親子コンサートは無料、歌の花束コンサートもなるべく多くの市民が参加しやすいように500円という金額におさえられたのは、支援金のおかげです。

支援金はコンサート会場費、歌集、プログラム、チラシの制作費、講師への謝礼の補助金として使わせていただきました。



【親子コンサート】

■事業を実施することで、どのような成果がありましたか？

気軽に参加できる「唱歌・童謡講座」は、それぞれの公民館の所在地周辺に固定の参加者もでき、家に閉じこもらずに外に出る機会、声を出す機会との認識を持ってもらえたようです。また、毎月継続している参加者は、3月に日比谷公会堂で実施された被災地支援コンサートに参加し、歌うことで自分だけではなく周りも元気に出来るという貴重な体験をしました。

「歌の花束コンサート」では知的・発達障害を持つ人達の支援をしている「NPO法人うえるかむ権利擁護サポートセンター船橋」さんに協賛してもらい、来場した一般市民に障害を持つ人達への理解を呼びかけることが出来ました。



【みんなで歌う唱歌・童謡講座】

■今後の活動の抱負について

歌うことを純粋に楽しむ気持ちを4年間軸に据えて活動してきました。自分の住居近くの公民館で開催されるのを待っていてくださる参加者も市内各地にいて、これからも一緒に歌って元気になる、気軽に参加できる会として活動していきたいと思えます。

また、引き続き児童ホームでの親子コンサート、他団体とのコンサートの共催を計画し、世代や生活環境など様々な違いを超えた歌の交流を行っていききたいと思えます。

■問い合わせ先：代表 小林 里美（こばやし さとみ）

TEL：047-449-5540

E-mail: chibamomonokai@gmail.com